

# 日野川タイムライン検討会 第1回 ニュースレター

平成29年11月16日（木）米子食品会館（15:00～16:30）

## ◆ 参加機関（県、4市町村、22機関）

座長	鳥取大学地域安全工学センター	黒岩教授
副座長	鳥取大学地域安全工学センター	梶川助教
米子市 防災安全課	福祉施設事業者	
米子市 維持管理課	なんぶ幸朋苑	
米子市 長寿社会課	ゆうゆう壱番館よなご	
米子市 学校教育課	よなご太平園	
米子市 水道局	GHやまもと	
伯耆町 総務課	博愛会	
伯耆町 地域整備課	米子WH	
伯耆町 福祉課	JR西日本	
伯耆町 教育委員会	米子支社 安全推進室	
南部町 総務課	日本交通株式会社	
南部町 建設課	日ノ丸自動車株式会社	
南部町 健康福祉課	米子支店	
南部町 学校教育課	中国電力	
日吉津村 総務課	米子営業所	
日吉津村 建設産業課	米子電力所（変電課）	
日吉津村 教育委員会	米子電力センター（土庫課）	
鳥取県 危機管理政策課	米子ガス	
鳥取県 河川課	NTT西日本 鳥取支店	
鳥取県 警察本部	NHK 米子支局	
鳥取県 米子警察署	日本海TV 報道制作局	
鳥取県 黒坂警察署	山陰放送 報道部	
鳥取県 西部広域行政管理組合 消防局	山陰中央TV 報道制作部	
気象庁 鳥取気象台	中海TV	
国交省 倉吉川河川事務所	DARAZ FM	
国交省 日野川河川事務所		欠席
事務局	国交省 日野川河川事務所	
聴講者	鳥取県 河川課、米子県土整備部	
聴講者	米子市 防災安全課	

## ◆ 検討会の内容

### ① 想定災害シナリオの把握

- ✓ タイムラインで想定する台風シナリオおよび気象情報について解説（鳥取地方気象台より）
- ✓ 想定最大規模の洪水による氾濫状況について解説（事務局より）



想定災害シナリオの把握



鳥取地方気象台による説明

### ② グループワーキング

- ✓ 氾濫ブロックごとに時系列の被害様相の変化を確認し、施設被害や事業活動への影響を抽出
- ✓ 被害発生を前提とし、事前に取りべき防災行動を抽出

日野川流域の氾濫ブロックごとに3グループに分かれ、時系列浸水状況やタイムラインレベルを把握しました。



グループごとに浸水状況の把握



チームごとに災害シナリオを確認しながら行動項目を抽出

### 各機関の事前作業

各機関の防災マニュアル（地域防災計画、災害対策計画書、防災マニュアル等）を事前に確認し、**タイムラインレベル**に応じた防災行動項目をシートに記入していただきました。

①TLレベル	②主な発生イベント	③主な発表情報	④取るべき行動項目
レベル1	3日後に台風上陸	台風情報	
レベル2	2日後に台風上陸	台風説明会 台風情報 気象注意報	
レベル3	内水氾濫発生の見込み	台風情報 気象警報	
レベル4	内水氾濫の発生 氾濫注意水位の超過	水防警報 洪水予報（氾濫警戒情報）	
レベル5	避難判断水位超過の見込み	記録的短時間大雨情報 水防警報 洪水予報	
レベル6	氾濫危険水位超過の見込み	大雨特別警報 水防警報 洪水予報（氾濫危険情報）	
レベル7	堤防の決壊	水防警報 洪水予報（氾濫発生情報）	

**タイムラインレベル**とは気象状況や河川の水位上昇、氾濫状況、気象・氾濫情報の発表状況によって設定されており、**防災行動を実施するための基準（トリガー）**となるもの。



ワーキングで事前作業にシートを活用する様子

# ◆ グループワーキングの成果

ワーキングシートは、グループの中で同じ機関もしくは類似業種で1チームとなり、互いに情報共有しながら進めていきました。

## ■ ワーキングシートの作成

- 想定災害シナリオ（気象状況、気象情報の発表、浸水状況）を把握した上で、各機関が事前作業で抽出した項目をベースに行動項目の追加を行い、ワーキングシートに時系列で整理
- ワーキングシートでは3種類の付箋を使い分けて分類

- : 行動のきっかけとなるイベントの発生  
関係施設への浸水開始…
- : 防災行動項目
- : 他機関への確認・共有すべきこと  
交通機関の運行状況を知りたい…



同じグループ内の他チーム（他機関）と声をかけあって、必要な情報を聞きながら進めていきました。



ワーキングシートの一例

## ■ まとめ

- 被害発生を前提とした上で、**とるべき行動のイメージを把握し、各機関ごとのタイムラインのベース**となるものができた。
- 今後は各行動項目を細分化、階層化していく。
- タイムラインは地域の財産になるもの**であり、地域の実情に合うように**参加者全員**で取り組んでいく。

## ◆ 次回 第2回タイムライン検討会

- 開催時期：1月下旬 ※半日程度
- 検討会内容：防災行動項目の階層化
  - 機関グループごとに行動項目「何を」をブレイクダウン（行動のイメージから実現性の高い行動項目へ）
  - タイムラインレベルごとに他機関の共有すべき行動を把握・発表

事前作業のお願い 第1回で抽出した行動項目の細分化や他機関との連携を行動項目個別応シート（仮）に記入してください ※詳細は事務局よりご連絡いたします。



第2回検討会の成果イメージ：機関ごとに、想定災害シナリオに沿った行動項目と他機関と共有すべき項目を整理